

報告事項 ①

令和 6 年度 恵庭市公民館事業報告について

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	市民講座	1期 4~9月 10~3月	社会教育施設等4会場 市民会館	165名 (166名) 168名 (171名)	◎市民に基礎的な知識、技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わい、生活に潤いと張りを持ち、講座生相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につける学習活動を進める。 講座数：12 1回学習時間：2時間程度、毎月2回、年20回開催	2,255	
継続	公民館外国語講座	* 英会話基礎講座（前期） * 英会話基礎講座（後期）	5~6月 10月~11月	16名 (10名) 18名 (11名)	◎外国语の基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る機会とする。 小6~中1程度の英会話 中1~中3程度の英会話	114	
継続	公民館サークル	4~3月	社会教育施設等9会場	264名 (303名) * 28サークル (30サークル)	◎市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい、生活に潤いを持ち、サークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進める。	0	自主運営事業
継続	日曜趣味講座	* 「コーヒーフード講座」 * 男の料理教室 * そば打ち基礎講座 * み年手づくり年賀状講座	10月6日 9月28日 10月27日 12月4日	11名 (17名) 7名 大人4名、小学生2名 (大人12名、小学生2名) 6名	◎平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に受講する。 コーヒーに関わる講話を聞き興味を持つて、コーヒーの生豆を焙煎・ドリップを行った。 参加者は、3つの簡単料理を終始熱心に調理に取り組み、レシピのプリントに調理方法などをメモする方もいた。 受講者はそば打ちの基礎的な知識・技能を知り、楽しくそばを打つ姿が見られた。 年賀状を書く方が少なくなってきており予定していた人數には至らなかつたが、参加者は十分満足した様子でこのような機会があつたらよいと話されていた。	22 16 27 9	
継続	親子ふれあい教室	* 「親子でクッキング」 * クリスマスケーキづくり	5月11日 12月7日	小学生と親 保護者7名、子ども8名 (保護者11名、子ども11名) 保護者8名、小学生9名 (保護者10名、小学生10名、中学生1名)	◎子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会とする。 休憩も取らず、楽しそうにビザつくりに取り組み、親子の絆を深める様子も見受けられた。 参加費を300円値上げして募集したが例年並みの参加者で実施することができた。どの親子も楽ししそうに協働しながらケーキ作りに取り組み、作業を通して親子の絆を深めていた。	15 20	

	公民館IT講習事業	一般市民	◎自前のパソコンで、Word・Excelを使った簡単な文書作成や表計算の仕方などを学ぶ機会とする。 ◎スマートフォンの操作がよくわからない人を対象に使い方教室を行った。
継続	* パソコン基礎講座	5～6月 公民館	ワード編8名（13名）、エクセル編7名（10名） ◎受講者からは、パソコンの基礎を学びたいが機会が見当たらず、切りの翌日に抽選を行った。
継続	* 大学生によるスマホ教室（1回目）	10月26日 公民館	7名（7名） ◎高齢の受講者がが多くスマーフォン講座はまだ需要があると思われたが、大学生との調整が課題。参加人数は予定より少なかつたが、逆に一人一人の質問に応える時間が多くなり、現役大学生が講師となり、年配者に対して優しく丁寧に教えている姿が印象的で、世代を超えた有効な交流が出来き、参加者の満足度も高かった。
継続	* 大学生によるスマホ教室（2回目）	3月15日 公民館	13名（20名） ◎受講者からは、スマホの操作が身につかず、何をどうすればいいのかわからないなど、操作方法を教えてほしいとの声が多かった。
	公民館文化事業		◎気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うと共に、芸術文化の振興を図る。 ◎ファミリーのふれあいや絆を深める。
継続	* 「みんなで楽しむピアノコンサート」	5月25日 公民館	90名（98名） ◎講師が曲や作曲家の紹介等を易しく説明しながらクラシック曲への興味を喚起した。絵本「14ひきのかばちゃん」の読み聞かせではピアノ演奏を織り交ぜ、参加者は楽しそうに見入っていた。
継続	* クリスマスピアノコンサート	12月21日 公民館	106名（148名） ◎曲や作曲家に関わるエピソード等を易しく解説しながらクラシック音楽への興味を高めていた。また、絵本の読み聞かせは、ピアノ演奏も組込み、集中して観覧される方が多く見られた。「みんなで歌おう」の曲は、母親の心の癒しも図れるような曲も選択し、アルトサックス奏者とコラボしたが、曲に迫力が増し、心地よいハーモニーを醸し出していた。参加者からも拍手が多く、大変好評だった。
	くらしに役立つ健康講座		◎認知症の知識を深め、健康的によりよい生活を送るために方策を学ぶ。 ◎日常生活から「老化」を防ぐ知識や方法を取り上げ、参加者の興味や関心を高めることができた。また、講演中、簡単なワークシートや健康に関するチェックリストを活用しながら楽しく自己の健康について認識を深めた。
継続	* 「楽しく学ぶ！認知症予防講座」	8月19日 公民館 8月28日 市民会館	9名（10名） 10名（22名） ◎14名の健康について認識を深めた。